

◆敬老の日に想う

公民館長橋本昭二

最近、大代町で一人暮らしのお年寄の方が、誰にもみとられず、相次いで七くなられまゝだ。

明治、大正、昭和の三代を生き抜かれ、精一杯勤め、立派に子を育て、又、地域のために、も盡力された方々が一人淋しく七くなられたのです。

九月十五日を敬老の日とし、おもてなしをする事も非常に、大事な事が、二の目を組織として、「おじいさん、お元氣ですか？」おぼあさん、おはようございます。と、街角での一斉、ごく身近なところから根強く敬老を实践して行きたいと思ひます。

◆米寿を迎えて

山田 渡利カメ

来る九月十五日敬老の日を迎えるに当り、公民館長様より「米寿おめでとうござります。養生の感想を」との事ですが、今は毎日の糧としての生活、別に何も申す事も有りませんが、少し位、心配する様なき事がある、そのうちにせいのんびりと暮すと云った様なきが、長生きの二つとも云えるのではない、でしょうか。

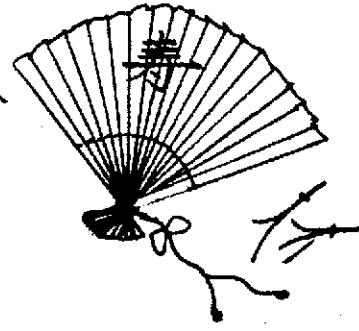
◆昔年を迎えて

川上 岩田藤太郎

光陰矢の如し。昔年を迎えて感無量です。而し、人生は是からです。益々張り切つて健康に充分留意し、元氣に働いて社会並びに家庭の恩恵に感謝しながら明るく、そら、楽しんで

い余生を送り度、念願する。お弟さん。合掌

思いも深し 七十七



◆敬老会に

御招きを受け、下谷 尾崎義徳

恒例ながら九月十五日の敬老の日に私連年寄が御招きをいただいた。市を始め、当町各団体の方々の暖かい御援助こそ誠に有難く感謝致します。思うに私連は前途に一株の不安を感じつつも祖まし日を振り替え、時「昔年の春来し光陰の早き

こと、私の新年の歌句です。が戦争終戦と変動多き77年のすまじ今、彼世に何を残すべしのか、草根木皮を食べ、現在の日本を築いて来た、業力心を伝えることが我等の使命であると思ひます。

◆上市 重本コト

敬老の日を迎え、先づ関係各位の御苦勞を思い感謝の気持ちで一杯です。一堂に老人が、笑顔を寄せ合ひ、御馳走に古談を打ち、色々の演技に拍手を送り、老人連の一日の事也、此を挙げ、この恩恵に、感謝以外の何も有りません。愚老も、戦中戦後の苦汁の中から八十路を辿る世すが、とほり、皆様の御多幸を願うと共に、大代町柳工を愛し、なごやかな生涯を終えたい、祈存でございます。合掌

老人のえがお 琴女

寄せあり秋村

◆初めて敬老会

に招かれて

エ市 松島操

夢のように年月が過ぎ
いつの間にか、古稀を越え
振りかえつてみると苦しめ
と喜びと苦勞の多かつた人
生でした。

人面誰しも、苦の多いの
が世の中です。幸いにも私
は、み佛に護られ、健康で
化しく毎日を生きて居ります中、
働く事に感謝をおぼえ、有り
難うし、とすなおに生きて世
を頂いて居ることは、何と
りも幸せと感謝して居りま
す。これからも佛に護ら
れ、余生を力弱い私です
が、念佛の中、無事善い人生
活して行きたいと思ひます。
み佛に守られ、今日も
南無阿彌陀佛

◆敬老の日

おめでとうござります

小学五年 渡利浩紀

おぼあさん、ハナハナに
ならぬおめでとうござ
ります。

ほくたちは、今、花をた
くエん植えていきます。

何の花かというと、サルビ
ア、アゲラタム、コリーゴ
ールトなどです。

この花が咲いたらとろもま
れいす。

おぼあさんは足が不自由だ
けと、学校や、山田倉庫に
見にきて下さい。

ほくたちは、まだ知らな
い事がいっぱいあるのを教
えて下さい。

いつまでも、いつまでも
長生きして下さいね。

9月15日は敬老の日です。
が、何もしてあげないの

◆中学三年 笠岡まみ

が実状です。いろいろとし
てもらう、しているのです。が
これくさいのがどうも先に
立つてしまつて、しかし今
年は七十三祖父母に何もしてあ
げられなかつた分まで、あ
りがとうの一言でも云つ
て、祖母に何かしてあげた
いと思つていきます。

そして毎日敬老の日と同
じ様に、お年寄りに対する感
謝の気持ちを忘れないう
にしたいと思ひます。

敬老

◆若者の立場から

運送委員 泉明記

お年寄りには、いつも温
かい周囲の眼と、集まりと
声かけを、

社会の高齢化をめぐる論
議が一段と強くなつて来
ている今、都市に比べ、山合
いの町では、高齢化社会を
10年先取りしているといわ
れ、老後の生活、生きがい

余暇対策、健康管理、等々

数多くの問題が山積みして
います。敬老の日に、豪華を
見たり、お酒を飲んだり、
大切なのは、とまの業しみの
し・う。必ず、却つて

後には、またおひしどが残
るのにはならない。うか、
もつと日頃から、老人を
中心とした毎日が送れる様
心掛けたいと思ひます。

ムラで晩年を生きると
賑やかに暮らす為の集まりと
声かけ、ジイキヤン、バア
キヤンが料理を作る。

年寄りと若夫婦の味噌汁の
冷めないうちに暮らす。等
色々叫ばれる今、

高齢化の波をどう乗り切
るか。若者とお年寄り
のつながりにかかっている
のにはない。お金の



◆敬老の日に想う

川上 熊谷徳夫

「敬老の日」の生い立ち
 ほと調へてみせしなら、昭
 和27年「老人の日」として
 定められ、昭和41年より「敬
 老の日」として改定され、
 国民の祝日として今日に到
 り定着しております。

然し、今靜かに考へる時
 本来この日が大切なりは
 なく、老人を敬う精神、即
 ち私達一人々々が年長者を
 尊敬する気持ちをお互いに
 確認するのが大切ではな
 いでしょうか。

現在の日本経済は高度成
 長から安定成長へと移行し、
 国民生活は安定し、社会福
 祉の充実、医療技術の進歩
 等により、平均寿命も女性
 七九年、男性七五年とアイ
 スランドと共に世界の一二
 位を争う長寿国となつて
 おります。

然し現実には高齢者社会と
 なり、我が国に於ては全人
 口を占めるお年寄りの割合は
 10%強であり、今後ますます
 増加の傾向を辿り昭和
 年代には20%を超えると云
 われております。

然し現実の家庭生活は核
 家族化し、老人の一人暮らし
 の多いに驚かされております。
 何か社会のヒズミが現れ
 てくる様な現象をみる時、
 これをよいかと心淋しく
 思うのはお一人だけではな
 いでしょうか。

現在お年寄と呼ばれる人
 々の多くは戦中戦後を生き
 抜いて来られ、戦後の復興
 から今日の繁栄の基盤を築
 かれた人達であります。
 本心に心から今日までの
 御苦労に対し、御苦労を
 心しにいと申し上げ、感謝の
 意を敬老の精神に反映すべ
 きだと思ひます。
 そしてどうか、今後如何

時迄も、元氣な長生きを
 人生最大の徳を得られ
 る事を願うものとす。

俳句

敬老 おすなる句会

うまうまと 原田秀興

暗着姿や 敬老会

湯加職を 立野保雄

問い来る孫や敬老会

つつさしく 荒本幸子

余生生きたし敬老日

金松の 渡あやこ

形整い敬老日

敬老日 武田島子

心の支え孫がい

杖となる 星崎三枝子

孫の手温くし敬老日



◆彼岸について

西臨寺 荒本恵栄
 住職

彼岸は、かばたの岸、迷
 いの此岸に對し、まどりの世
 界、ニルヴァーナの境地へ
 究極の境地」ということと
 す。

お彼岸の習俗は、インド
 のも、中国でも行なわれ
 いたったようす。わが
 国の春分、秋分に祖先の靈
 を祭るようになったよう
 す。古来は源氏物語あた
 りから出てきています。

學者の説は、太陽崇拜
 と関連があるのではな
 いかとの説もあります。

春分と秋分には、太陽
 が真東から出て、真西に没
 するのゆゑ、その日没の前に
 阿弥陀如来さまの仏国があ
 ると観じ、極楽浄土を念
 想し、極樂に生ずること
 を願ったことに由来し、お

彼岸の習俗が、国民生活の中にとけこんだものと思われず。

少年健康標語募集に
健全育成

大代町少年健康育成協会の

少年健康育成協議会では、皆エの方から次の標語募集を募つて子供達の健全育成を計る努力月間を設け、これを町の中央部(農協)倉庫前面に大きく提示して町民にと、この育成運動としてよりあげる計画を進めたいです。ご意見を方の作品を募集致します。

九月三十日 大代町

公民館まで (優良作品には月間目標として採用の上粗品を贈呈します。)

例) よい子の育つ
よい環境をつくろう
愛情のこもった
まじしい親の育てよう

知工の伝説 (その6)

山田寺の伝説

小学校校長山本清助

二のうわさを伝え聞いた人々は、毎日のように参拝する者が多く後をたちませんでした。

もともと、薬師如来には十二の大願があり、広い心の世の中の病氣や困難をお救いになる。だから、この尊像を信仰し、祈願を行なう者には、全る利益が必ずあるというところ。

後世には、此の山田寺のほとけさんのことが、忘れられぬようにと、染く考えて、わがやすすくこのように書きました。

それから歌が一首
医王山琉璃の光は世の心を
みちびきま給う弥陀の浄土とありす。

大代小学校所有の大代町

記の山田寺薬師如来尊像
起すり、解説したもので
説明は次回にします。

おしらせ

公民館の使用について
ルールを守ろう

最近公民館の使用が乱れて来ました。

- ▲特に大切なこと
- ▲かす栓の締め忘れ
- ▲忘れを閉け放しのもの
- ▲悪くなら、こいる点
- 一 使用願を記入しない
- 一 責任者人員、必ず記入
- (市条例に依り定め)
- 一 無断使用のもの
- 一 使用後の始末と清掃
- (備品を使用したとき)
- 元々場所へキレイに
- キチンと返す) 大切に
- 一 電気器具を使い放し
- 扇風機 (換気用も含む) 炊事場 WC
- 一 大会議室について

卓球台の引きずり

(屋根と異なりキスが
つきます。)

スリッパの使用

(一日二駄目になります
ズックを使用)

卓球器具の使い放し

(整頓して下さい)

卓球台の使用について

守つて頂かないと不許可になります。(農林課)

夏の星座研修会

去る二八日夜、天体望遠鏡を利用した星のお話し

又兄(俊三)・お孫の知らぬ事が多く、夏休みのよい勉強になった事と思ひます。

宮本先生から資料の写しをとつています。ご期待希望の方は提供致します。

(公民館)

